

濱島誠一朗奨学事業

本校20回生濱島誠一朗氏が、(故 廣瀬清市氏の遺志を引き継ぎ)瑞陵生の知的好奇心を育むため、平成22年から始められた事業です。氏から提供された資金により、生徒が計画を立て研究所や博物館へ見学に行ったり、史跡を巡るフィールドワークを行うことができます。また、大学や研究機関が開催する講習会等への旅費や参加費等も補助されます。下の事例を参考に、あなたも計画を立て「興味・関心のあること」で「よく遊び」ませんか。

見学会(学芸員の説明付き)

- 名古屋市美術館で「モネ それからの100年」を見る
- 徳川美術館で 国宝「源氏物語絵巻」を見る

バスツアー

- 偉大なる先輩の軌跡を訪ねて
岐阜八百津の「杉原千畝記念館」訪問
 - 幕末の京都を訪ねる～新撰組から幕末の京都を理解する～
寺田屋、壬生寺・角屋、御所・禁門、岩倉邸見学
 - いざ、お伊勢参りへ
お伊勢さんと式年遷宮について学ぶ
 - 歴史を訪ねて「飛鳥・奈良」へ行こう
明日香村で古代史の息吹を感じ、興福寺で阿修羅像と対面
- 参加費・交通費
- JAXA主催の体験プログラムへの交通費補助
 - サイエンスキャンプ、知の探究講座への交通費補助
- 研究費補助
- 透明骨格標本の作製方法による違いの検証
 - 発酵による熱エネルギーの発生とその有効活用



杉原千畝記念館



幕末の京都(京都御所)

一般財団法人瑞陵高校助成基金

平成24年11月、本校第16回卒業生の熊澤喜八郎さんのご厚志により、一般財団法人瑞陵高校助成基金が設立されました。豊かな心を育み、将来の成長のため、さまざまな学習活動への支援事業、学習機会の提供が行われています。

海外学習支援事業

- 第一回海外学習(25年3月)
「国立スミソニアン博物館(WashingtonDC)とメトロポリタン美術館(New York)見学の旅」 1、2年生12名参加
- 第二回海外学習(26年3月)
「ルーヴル美術館、オルセー美術館(Paris)と大英博物館(London)見学の旅」 1、2年生12名参加
- 財団設立一周年記念海外学習(26年7月)
「イタリア4都市(Roma, Firenze, Venezia, Milano)とフランス(Paris)見学12日間の旅」 1、2、3年生16名参加
- 第三回海外学習(27年3月)
「国立スミソニアン博物館群(WashingtonDC)とメトロポリタン美術館(New York)見学の旅」 1、2年生12名参加
- 第四回海外学習(28年3月)
「イタリア3都市(Milano, Firenze, Roma)を巡る6泊8日の旅」 1、2年生12名参加
- 第五回海外学習(29年3月)
「国立スミソニアン博物館群(WashingtonDC)とメトロポリタン美術館(New York)見学の旅8日間」 1、2年生10名参加
- 第六回海外学習(30年3月)
「イタリア3都市(Milano, Firenze, Roma)を巡る6泊8日の旅」 1、2年生10名参加
- 第七回海外学習(31年3月)
「国立スミソニアン博物館群(WashingtonDC)とメトロポリタン美術館(New York)見学の旅8日間」 1、2年生10名参加



iPadの貸与

タブレット端末50台(Apple社のiPad Air Wi-Fiモデル)が学習活動での使用のため26年7月に貸与されています。



■名古屋から桜通線で「瑞穂区役所」まで約17分

※交通の便がよく、名古屋市外から通学している在学学生も多くいます。
令和3年度例(全日制生徒1,070名中)
春日井市=108名、日進市=18名、豊明市=19名、小牧市=8名、一宮市=11名、弥富市=18名、あま市=10名、海部郡=17名、東海市=10名、大府市=14名、知多市=13名 など346名

■地下鉄桜通線「瑞穂区役所」西へ徒歩5分

■市バス「瑞穂区役所」西へ徒歩5分

■市バス「豊岡通」北へ徒歩10分

■JR「熱田駅」・名鉄「神宮前駅」自転車10分

愛知県立瑞陵高等学校

〒467-0811 愛知県名古屋市瑞穂区北原町2-1
TEL (052) 851-7141 FAX (052) 852-5364
<http://www.zuiryo-h.aichi-c.ed.jp>

2022年度 愛知県立 瑞陵高等学校 学校案内

瑞



センボ・スギハラ・メモリアル



Zuiryo high school

愛知県立 瑞陵高等学校

- ☆ 普通科 尾張第二群Bグループ
- ☆ 理数科 専門学科Bグループ
- ☆ 食物科 専門学科Bグループ



感喜堂

創造しよう、自分だけの

dream

夢のカタチ。



瑞穂の陵に五中が誕生して114年目を迎えます。戦後の学制改革で瑞陵高等学校になりましたが、旧制中学の流れを汲む伝統校として4万5千名の人材を送り出してきました。全日制課程（普通科と食物科）と定時制課程があり、生徒はそれぞれの夢を実現すべく努力を続けています。

これまでも進学校としての普通科、食文化の担い手を育てる食物科という特色はありましたが、平成19年には、科学に対する柔軟な思考と感性とを育てるコスモサイエンスコース（理数系）が普通科に設けられました。また、平成20年には「愛知スーパーハイスクール」に選定され、コスモサイエンスコースを中心に、体験を重視した理数系の授業開発に取り組んでいます。平成29年には「あいちSTEMハイスクール」研究指定校となり、理数系人材の育成につとめています。また、令和4年にコスモサイエンスコースは理数科に生まれ変わります。

あなたの夢を瑞陵のキャンパスで広げてみてください。自分の可能性を信じる。すべてはそこから始まります。一緒に新しい世紀をつくりませんか。



日本・イスラエル国交樹立60周年記念植樹



杉原千畝顕彰施設 センボ・スギハラ・メモリアル

全日制課程 在籍生徒数

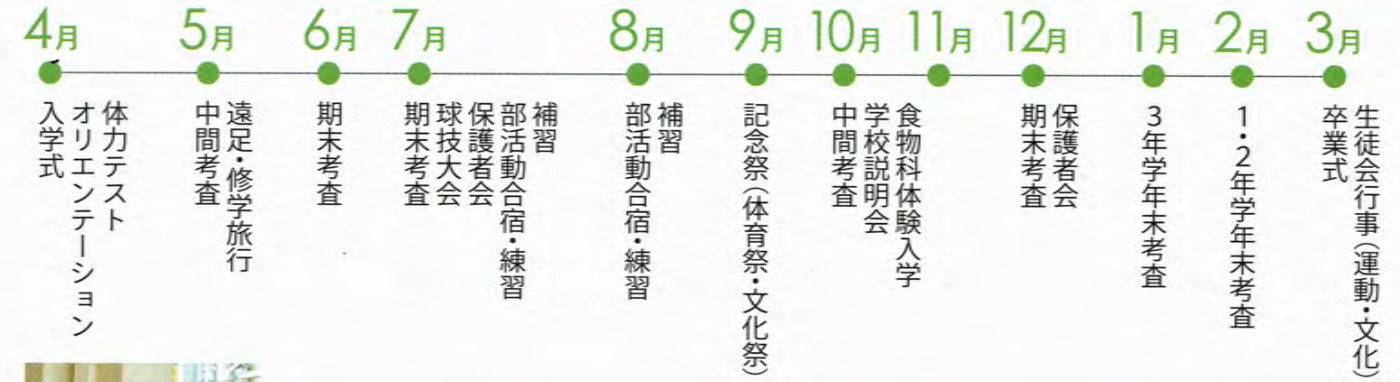
	普通科			食物科		
	1年	2年	3年	1年	2年	3年
男	139(20)	136(23)	156(29)	4	4	1
女	181(20)	184(17)	158(11)	36	35	36
計	320(40)	320(40)	314(40)	40	39	37

※()はコスモサイエンスコースの人数

瑞陵高校の歴史

- 1907(明40) 愛知県立第五中学校 設立
- 1922(大11) 愛知県熱田中学校と改称(校歌、校旗など、「五中」と呼称する)
- 1940(昭15) 愛知県立熱田第二中学(夜間)を付設
- 1948(昭23) 4/1 学制改革により愛知県立熱田高等学校となる(現在の熱田高校と関連はない)
- 10/1 県条例により、愛知県立瑞陵高等学校 設置(熱田高、愛知高、貿易高、名南高の4校統合) 普通、家庭、商業の3課程
- 商業課程募集停止
- 1960(昭35) 普通課程を普通科、家庭課程を食物科と改称
- 1963(昭38) 体育館兼講堂(瑞光館)竣工
- 1964(昭39) 生徒棟・本館・家庭科棟竣工
- 1971(昭46) 正門竣工
- 1977(昭52) 五中-瑞陵創立80周年記念造園完成
- 1987(昭62) 五中-瑞陵創立100周年コスモサイエンスコース設置
- 2007(平19) 「愛知スーパーハイスクール」に選定
- 2008(平20) 感喜堂耐震改修工事竣工
- 2015(平27) 五中-瑞陵創立110周年あいちSTEM教育推進事業における研究指定を受ける
- 2017(平29) 杉原千畝広場 センボ・スギハラメモリアル完成(10/12)
- 2018(平30) 理数科設置
- 2022(令4)

年間スケジュール



球技大会



記念祭(文化祭)



記念祭(体育祭)



記念祭

学校見学会

10月に学校全体(普通科・理数科)の説明会、食物科の体験入学を実施しています。中学校を通じてお問い合わせ、参加申し込みをしてください。



食物科 体験入学



学校説明会



修学旅行(2年)

原爆ドーム

瑞陵 zuiryoism

五中-瑞陵の伝統を守って114年
4万5千名の先輩たちの活躍…
脈々と受け継がれた瑞陵精神は“可能性への挑戦”

卒業生の活躍 文化勲章受章者、ノーベル賞候補やオリンピック選手を生んでいます。

平井 太郎 五中1回 HIRAI Taro

推理作家・江戸川乱歩として活躍。明治27年三重県生まれ。五中在学中より英米の推理小説を愛読。早稲田大学政経学部卒業後、貿易会社、古本商、新聞記者など経験。大正12年に「二銭銅貨」を発表しデビュー。代表作「怪人二十面相」、「少年探偵団」等。

西塚 泰美 瑞陵3回 NISHIZUKA Yasutomi

生化学者。昭和7年生まれ。京都大学医学部卒業。ホルモン情報を伝達する仕組みに、細胞膜のリン脂質とプロテインキナーゼCという物質の働きがあるのを発見。細胞のガン化促進解明にヒントを与え、昭和61年に日本学士院賞、63年に米国スローン賞と文化勲章、平成元年にラスカー賞を受賞。平成3年日本学士院会員。第11代神戸大学学長。

谷川 徹三 五中2回 TANIGAWA Tetsuzo

哲学者。明治28年愛知県常滑市生まれ。一高へ進学後、西田幾多郎を慕い京都大学哲学科に入学。卒業後、同志社大学講師を経て、法政大学で教授、名誉教授、学長を歴任。哲学、文芸・美術評論と幅広い活動を続ける。著書「平和の哲学」、「こころと形」など多数。

日比 英一 瑞陵4回 HIBI Eiichi

ニュースキャスター。昭和9年名古屋生まれ。名古屋大学文学部卒業。中部日本放送のアナウンサーとして、音楽、社会情報、報道等の番組を担当。昭和49年、全米放送のローカルワイドニュース番組の先駆けとなった「CBCニュースワイド」のキャスターとして活躍。中部日本放送報道局長兼論説委員長、常務取締役を経て、常任参加。

岡部 金治郎 五中2回 OKABE Kinjiro

物理学者。明治29年名古屋生まれ。名古屋高等工業学校(現名古屋工業大学)を経て、東北大学に入学。卒業後、同大学助教授となり、分割陽極マグネトロンを発明する。その後、名古屋高等工業学校教授、大阪大学教授を歴任し、学士院恩賜賞、文化勲章を受章。大阪大学を退官後、近畿大学教授となり、勲一等瑞宝章を受章。

中村 利雄 瑞陵17回 NAKAMURA Toshio

2005年日本国際博覧会協会事務総長。昭和21年名古屋生まれ。名古屋大学法学部卒業後、通商産業省(現経済産業省)入省。会計課長、貿易局長、中小企業庁長官を歴任。2002年9月に同協会副事務総長に就任し、2003年10月から事務総長。愛知県で開催された「愛・地球博」の成功に尽力した。前・日本商工会議所・東京商工会議所専務理事。

杉原 千畝 五中6回 SUGIHARA Chiune

外交官。明治33年岐阜県八百津町生まれ。早稲田大学師範部からハルビン学院へ進学し、卒業後は外務省に入省。第二次大戦中、リトアニア領事としてナチスに迫害されるユダヤ人にビザを発給し、正義の人と讃えられる。昭和60年、イスラエルの最高勲章であるヤド・バシェム賞を受賞。平成24年、杉原氏を偲んで、日本・イスラエル国交樹立60周年記念植樹が本校で行われた。

河合 季信 瑞陵38回 KAWAI Toshinobu

スピードスケート選手。昭和42年名古屋生まれ。筑波大学体育学部、同大学院を経て、筑波大学に勤務。日本スケート連盟強化コーチ。7歳よりスピードスケートに親しみ、高校2年の時にショートトラックの世界選手権で総合優勝。その後、各大会で活躍し、平成4年のアルペールビルオリンピックでは銅メダルに輝いた。

都留 重人 五中19回 TSURU Shigeto

経済学者。明治45年東京生まれ。ハーバード大学卒、同大で博士号(Ph. D.)取得。一橋大学名誉教授。元学長。朝日新聞社論説顧問、ハーバード大学客員教授等を歴任。公害の政治経済学を提唱し、雑誌「公害研究」創刊。日本学士院会員。日本人初の国際経済学連合会長。第1回経済白書「経済実相報告書」を執筆した。

今井 美希 瑞陵46回 IMAI Miki

陸上・走り高跳び選手。昭和50年名古屋生まれ。高校3年にはインターハイ、国体の2冠に輝く。中京女子大学時代ではインカレ3連覇など、日本の女子走り高跳びをリード。1998年にはアジア選手権優勝、ワールドカップ5位と活躍。2000年シドニーオリンピック日本代表となり、2001年スーパー陸上で1m96cmを跳び、14年ぶりに日本新記録を更新した。

部活動

現在、下記の部・同好会が、学業と両立させながら活動を続けています。

運動部

バドミントン、卓球、バスケットボール、バレーボール、硬式野球、テニス、柔道、剣道、弓道、サッカー、ラグビー、ハンドボール、陸上競技、水泳、山岳、ソフトボール、ダンス

水泳部

東海大会出場
(平成14・17・18・25年度)



棋道部

全国高等学校将棋選手権大会
全国大会出場(平成25~26年度)
全国高校将棋新人大会優勝 女子個人
(平成29年度)



国民体育大会(茨城県)

陸上競技部

全国大会出場多数

野球部

甲子園には過去3回出場
国体全国優勝(昭和24~25年度)



バレーボール部

女子東海大会出場(平成27年度)
県大会出場(平成25年度~)



弓道部

女子団体東海大会出場
(平成12・17・20・21年度)
女子個人東海大会出場
(平成14・15・21年度)
全国大会 女子個人4位
(平成21年度)



吹奏楽部

中部日本個人重奏コンテスト本大会出場
(令和2年度)
愛知県吹奏楽コンクール県大会出場
(平成18・19・24・26・30年度)

普通科

自分の希望する進路に確実に進めるよう、
必要な学習をします。

普通科では大学進学のための一般的な授業を行い、1年生は基礎・基本を重視した科目を履修します。2年生から進路に応じて、文系・理系に分かれ、必要な教科・科目を重点的に学習します。また、文系・理系ともに一人ひとりの進路に合わせた選択科目が用意されています。



国語の授業風景

：国語の授業には、現代文と古典があります。古今問わず、様々な分野の優れた文章を読み、自身の考えを深めたり、表現したりすることができる力を身につけていきます。



英語の授業風景

：ALTから生の英語を学びます。1年生は、少人数クラス(20名)の授業もあり、発話の機会を多くすることで、コミュニケーション能力を養います。



理科の授業風景

：理科では、実験や観察を通して自ら仮説を立て検証することで問題解決能力を培ったり、ICT機器を使って目には見えない複雑で科学的な仕組みや構造を視覚的にわかりやすく学習します。



英語の授業風景

：富士山の歴史と宗教について学びました。題材は、自然科学から作家のエッセイと幅広く、時に英語の音声を取り返し聞きながら、教科書の理解を深めます。



感喜堂学習スペース

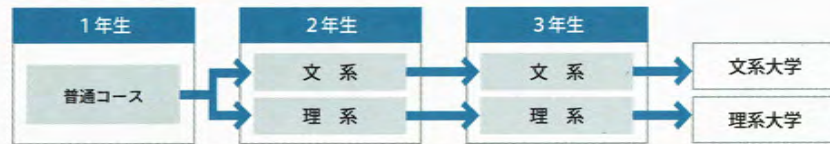
：創立110周年記念事業の一環として、同窓会がエアコンを設置し、学習スペースへと整備。生徒に開放しています。



職員室前学習スペース

：学年を問わずに多くの生徒が利用しています。

3年間の流れ



普通科 3年間の文理別・各教科単位数 (科目名は一部省略しています)

	国語	地理歴史	公民	数学	理科	保健体育	英語	芸術	家庭	情報	特別活動	総合的な探究の時間	計
文系	現代の国語 言語文化 論理国語 文学国語 古典探究 17	地理総合 歴史総合 1科目選択 (日本史探究、世界史探究) 9	公共 政治・経済 7	数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学A 数学B 数学C 文系発展数学 15	物理基礎 生物基礎 1科目選択 (化学基礎、地学基礎) 8	保健体育 9	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 論理・表現Ⅰ 論理・表現Ⅱ 論理・表現Ⅲ 17	音楽・美術・書道から選択 2	家庭総合 2	情報Ⅰ 2	ホームルーム活動 3	総合的な探究の時間 3	96単位
理系	現代の国語 言語文化 論理国語 古典探究 12	地理総合 歴史総合 8	公共 2	数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学A 数学B 数学C 19	物理基礎 生物基礎 化学基礎 1科目選択(物理、生物) 18	保健体育 9	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 論理・表現Ⅰ 論理・表現Ⅱ 論理・表現Ⅲ 16	音楽・美術・書道から選択 2	家庭総合 2	情報Ⅰ 2	ホームルーム活動 3	総合的な探究の時間 3	96単位

※3年文系は発展現代文・数学応用・発展英語から1科目を選択する

理数科 (令和4年度新設)



社会の変容に対して柔軟な視野を持ち
科学の力で新たな価値の創出に挑戦し続ける
サイエンスリーダーの育成を目指します。

平成19年度に設置されたコスモサイエンスコースが、令和4年度より理数科に生まれ変わります。

理数教科の学習を充実させることにより、総合的な科学知識と、質の高い素養や十分な学力を獲得し、大学の理系学部への進学を目指します。探究活動により、多面的で自由な発想力や多様な思考力を磨き、大学や企業、研究施設等と連携した特別講義を通して、未知の分野や最先端の科学技術に触れ、グローバルな視点とサイエンスの力で問題解決に挑み続ける心を育成します。



理数科の履修科目・時間 (普通科と同様に週2回7限授業で週32時間、3年間で96単位を履修できます)

普通科 (共通科目)										理数 (専門科目)						
国語	地理歴史	公民	保健体育	芸術	外国語	家庭	情報	理数	理数	理数	理数	理数	理数	サイエンス	理数	
現代の国語 言語文化 論理国語 古典探究 15	地理総合 歴史総合 7	公共 2	体育 保健 9	音楽・美術・書道から選択 2	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 論理・表現Ⅰ 論理・表現Ⅱ 論理・表現Ⅲ サイエンスイングリッシュ 16	家庭総合 2	情報Ⅰ 2	理数探究基礎 理数探究 3	理数数学Ⅰ 4	理数数学Ⅱ 9	理数数学特論 5	理数化学 8	理数物理 2~8	理数生物 2~8	サイエンスラボ 1	理数情報 1

※総合的な探究の時間 (3単位) は理数探究基礎 (1単位)、理数探究 (2単位) で代替する。
※数学、理科は理数 (専門科目) で代替する。

- 理数探究基礎・理数探究**
研究テーマの設定の仕方や探究の進め方など探究の「型」を学びます。また自らの興味関心に基づき、課題解決に挑戦します。
- サイエンスラボ**
実験・特別講義・研究所訪問・フィールドワークなど様々な形で広く深く最先端の科学知識に触れていきます。
- サイエンスイングリッシュ**
理数系の英文を講読したり、外国人研究者の特別講義などを聴講します。

**食育の担い手として
活躍できる人を育てます。**

食物科は昭和23年に家庭課程として設置され、昭和38年に食物科と改称された約60年の歴史をもつ専門学科です。専門科目では、それぞれの分野の一流講師による、ハイレベルな指導が行われています。



集団給食実習



課題研究

取得できる資格

- 全国高等学校家庭科食物調理技術検定 4級から1級まで受検
- ICTプロフィシエンシー検定 3級から受検



食物科の履修科目・時間 (普通科と同様に週2回7限授業で週32時間、3年間で96単位を履修できます)

普通科目(62単位)							専門科目(31単位)										
国語 国語総合 現代文 古典	地理歴史 世界史A 日本史A	公民 現代社会	数学 数学I 数学A	理科 科学と人間生活 化学基礎 3年で化学・生物基礎のいずれかを選択	保健体育 体育 保健	芸術 音楽・美術・書道から選択	英語 コミュニケーション英語I コミュニケーション英語II 英語表現I 英語表現II	家庭総合	総合的な学習の時間	ホームルーム活動	生活産業基礎	栄養	食品	食品衛生	課題研究	生活産業情報	調理
13	5	2	7	8	9	2	13	3	0	3	2	3	2	3	2	16	

※教科情報は生活産業情報で代替し、総合的な探究(学習)の時間(3単位)は課題研究(3単位)で代替する卒業後、大多数が進学する実態を踏まえ、普通科目についても力を入れ、充実した内容を設定しています

生活産業基礎 生活に関連する職業への関心を高め、必要な知識と技術を学びます	食品 食品の種類や栄養的特徴、調理上の性質、加工法、貯蔵法等を学びます	食品衛生 食品の変質、食品添加物、食中毒、環境汚染物質による食品の汚染等を学びます
栄養 栄養素の働き、年齢に応じた栄養、スポーツと栄養等を学び、栄養に関する知識を献立作成や調理に役立てることができるようにします	課題研究 1・2年で学んだことを基礎にして、自分で課題を決め、研究調査や、実験・実習を行い、展示発表会を行います	生活産業情報 コンピュータの役割や仕組みと、その利用及び活用法について学びます

卒業後の進路状況



講演風景:手で触れる微分積分
燃料電池の実験
キャリアガイダンス風景

各方面で活躍している研究者や職業人を迎えての生徒向けセミナーを授業後に行っています。瑞陵の卒業生にもご協力をいただいています。職業に関するものと学問に関するものがあり、毎年、数回が計画実施されています。自分の興味があるものに自由に参加できます。またHRの時間にはキャリアガイダンス、職業人講演会、大学教授による模擬授業も開催しています。仕事や大学講義内容を理解し、進路選択に非常に役立っています。

最近の実施内容(抜粋) フェイクニュースを科学する(東京工業大学 笹原和俊准教授) 企業で働くこと(ビジネス専門学校講師 山本肇氏=本校卒) 進路選択について(関西電力株式会社 水力事業本部 吉田千夏氏 眞浦駿佑氏) 研究者になるためには:教科書の向こう側(早稲田大学 家田修氏=本校卒) 葉をつくること(大鵬薬品工業株式会社 千賀匠悟氏=本校卒) 天気予報プロジェクト(富士通株式会社 濱田真輔氏=本校卒) テレビ番組ができるまで~ディレクターの仕事とは?(株式会社日テレ アックスオン 金澤知子氏=本校卒) ビジネスの世界はおもしろい~世界にはばたこう~(日本アジアシニアゴルフ協会副会長兼事務局長 安島政実氏=本校卒) ビジネスアイデアの発想法とビジネスプランの作成について(株式会社日本政策金融公庫 仲保吉正氏=本校卒) グローバル化時代の人材について(日本アイランド協会副会長 夏目勝弘氏) 学芸員の仕事~文化財を守る(名古屋市教育委員会文化財保護室 木村有作氏=本校卒)

令和3年度入試 進路状況

国公立大学				主な私立大学						
東京	1 (1)	金沢	1 (2)	徳島	2 (0)	早稲田	4 (4)	酪農学園	3 (1)	
京都	1 (1)	山梨	1 (0)	高知	1 (0)	慶應義塾	5 (4)	北里	1 (9)	
大阪	7 (4)	信州	3 (3)	長崎	1 (0)	東京理科大学	22 (14)	日本獣生命科学	1 (0)	
名古屋	28 (30)	岐阜	8 (20)	東京都立	3 (5)	中央	7 (9)	麻布	2 (1)	
北海道	4 (2)	静岡	6 (5)	横浜市立	2 (3)	法政	11 (10)	愛知医科	11 (10)	
神戸	4 (2)	浜松医科	1 (0)	長野	1 (0)	明治	17 (13)	藤田医科	34 (21)	
茨城	1 (0)	愛知教育	11 (10)	岐阜薬科	2 (1)	立教	7 (5)	愛知淑徳	39 (44)	
筑波	3 (2)	名古屋工業	15 (14)	愛知県立	9 (14)	同志社	51 (63)	椋山女学園	24 (24)	
千葉	2 (1)	三重	11 (8)	名古屋市立	24 (15)	立命館	136 (115)	金城学院	17 (28)	
東京海洋	2 (0)	滋賀	2 (0)	京都府立	1 (2)	関西	20 (14)	京都女子	1 (3)	
東京外国語	1 (0)	京都工芸繊維	1 (0)	京都府立医科	1 (0)	関西学院	5 (13)	近畿	33 (37)	
東京芸術	1 (1)	岡山	1 (1)	大阪市立	3 (3)	南山	246 (182)			
東京農工	2 (1)	広島	5 (0)	大阪府立	2 (2)	愛知	35 (59)			
横浜国立	1 (0)	山口	1 (0)	兵庫県立	3 (0)	名城	182 (171)			
国公立大学合計							180 (176)	私立大学合計		1121 (1261)

※合計は、過年度卒業生を含んだ合格者数(普通科と食物科)。 ()内は令和2年度。

コスモサイエンスコース卒業生の主な進路	食物科卒業生の主な進路
大学 東京大学 富山大学 早稲田大学 京都大学 金沢大学 慶應義塾大学 大阪大学 信州大学 東京理科大学 名古屋大学 岐阜大学 明治大学 北海道大学 静岡大学 立教大学 東北大学 愛知教育大学 中央大学 筑波大学 豊橋技術科学大学 法政大学 お茶の水女子大学 名古屋工業大学 関西学院大学 千葉大学 三重大学 同志社大学 電気通信大学 広島大学 立命館大学 東京農工大学 名古屋市立大学 名城大学 横浜国立大学 大阪府立大学 愛知医科大学	大学・短大 立命館大学 至学館大学 日本福祉大学 女子栄養大学 椋山女学園大学 岐阜市立女子短大 東京農業大学 東海学園大学 名古屋女子短大 愛知学泉大学 名古屋学芸大学 名古屋文化短大 愛知淑徳大学 名古屋女子大学 名古屋文理短大 金城学院大学 名古屋文理大学
短大 奈良県立なら食と農の魅力創造国際短大	専門学校 辻製菓専門学校 国際調理師専門学校 二子エイ調理専門学校 辻調理師専門学校 名古屋製菓専門学校 名古屋医師会看護専門学校 愛知調理専門学校 名古屋調理師専門学校